

# 意見書

平成22年11月8日  
三重県公共事業評価審査委員会

## 1 経過

平成22年9月10日に開催した平成22年度第1回三重県公共事業評価審査委員会において、県より下水道事業1箇所の審査依頼を受けた。

この事業に関して、担当職員から事業説明を受けるとともに、審査資料に基づき審査を行った。

## 2 意見

審査対象事業に関して慎重な審査を行った結果、以下のような意見を委員会としてとりまとめ、三重県知事に対して答申するものである。

### (1) 下水道事業 [県事業] 【再評価対象事業】

#### 4番 ちゅうせいえんがんりゅういき 中勢沿岸流域下水道 まつさか (松阪処理区)

当該箇所は、平成2年度に事業着手し、平成10年度、17年度に再評価を行い、その後おおむね5年を経過して事業計画の見直しを行ったことにより、今回再評価を行った継続中の事業である。

今回、審査を行った結果、4番について事業継続の妥当性が認められたことから事業継続を了承する。

### (2) 総括意見

- 1 流域下水道事業の効果の発現のため、関連市町との連携を密にし、事業推進を図られたい。
- 2 環境に及ぼす事業の効果をわかりやすく説明するために、環境の時間的・空間的な変化に対応できるような調査を行い、十分な解析を行われたい。